

■答申素案に対する事前意見集約

項目	内容	行目	現行	修正案	その他
項目1	字句修正	4	女性が活躍する	女性が定着し活躍する	
	字句修正	4-5	移住先として選ばれ、	移住先として選ばれるよう新規参入施策を推進し、	
	字句修正	8	多数あるなど	多数存在するなど	
	字句修正	9	将来的な	自然環境の保全に目配りしつつ将来的な	
	字句修正	9	定住人口の増加を見据え	定住人口の増加を目指し	
	字句修正	10	向けた取組	向けた、持続的な取組	
項目4	字句修正	1	観光業など	観光業・農林業など	
	内容追加		農業について触れてはどうか (人口減、後継者不足、遊休農地問題は将来の茅野市にとって大きな問題となっていくため)		
項目5	字句修正	1	自然災害は、	自然災害は、地球温暖化に伴う気候変動で増幅され、	
	字句修正	4-5	防災対策を進める	防災対策を原点に立ち返り進める	
	字句修正	5-6	といった「自助」、「共助」	削除	前述の繰り返しとなるため
	字句修正	7	行政と地域との情報共有	行政と地域との迅速な情報共有	
その他	答申の構成	前答申を踏襲し、前回の答申内容に、各分野での顕著な項目を付帯すれば、継続の中での提案になると思われる			
		各項目に対する個別提案(別紙)			

（191202）

基本構想の進捗管理では、政策分野ごとに国や県の動向を見ながら課題が整理され、関連市民団体の意見も含めた今後の方向性が検討されていました。今後も市民や民間団体と協働したまちづくりを実施し、「八ヶ岳の自然、人、技、歴史が織りなす やさしさと活力あるまち」の実現に向けた取組みを進めてください。

なお、基本構想の今後の推進にあっては、緊急度の高い課題に優先的に対応するため、下記の事項に留意してください。

- 1 茅野市はこれまでのまちづくりの成果が現れ、人口の社会増が続いているものの、人口減少・少子高齢化は今後も継続し、地域社会や企業の担い手不足が深刻化していく事が見込まれます。若い世代の意見を取り入れた子育て環境の充実や女性が活躍する環境整備等を進め、子育て世代に移住先として選ばれ、また市内の若者が安心して妊娠・出産・子育てできるまちづくりに努めてください。

- ・ 若い世代の意見を取り入れるため 高校・大学等の協力を得て 大規模なアンケート調査を実施しては如何でしょうか（下記第3項にも関係）
- ・ 意見は若者のみならず [ばか者・よそ者] の見識も必要と思われまので 然るべき対応をお願いします
- ・ 各意見の集約に当たって [形式論・抽象論] ではなく [実態論・具体論] での議論が必要と思われます

また、茅野市には、年間 300 万人を超える誘客を誇る観光地や、全国有数の別荘地、製造業を中心とした企業が多数あるなど、人が行き来する流れがあります。将来的な定住人口の増加を見据え、交流人口・関係人口の増加に向けた取組に努めてください。

- ・ 観光誘客については 数が増えるだけでなく 観光消費を拡大する工夫が必要ではないでしょうか DMO が様々な観光プランを実施したり 観光協会が大量の観光パンフレットを作成したりしていますが 観光客が金を落とすようになる工夫は充分なのでしょうか 1~2 年の短期間で成果が出るとは思いませんが 観光関連事業者の多く（[特定] のではなく）が 潤うシステムを作って欲しいものです（なお DMO の行政主導については 世界的趨勢とは趣が異なることにも留意すべきと思量されます）

- ・ 観光消費としては [泊る・食べる・遊ぶ・見る・体験する・買う等] がありますが DMO の企画は広汎な消費の喚起に繋がるのでしょうか
- ・ [食べる] では [ジビエ料理] や [寒天料理] など得意な地場産業を活かした事業を検討できないのでしょうか
- ・ [自然] は茅野の観光の目玉の一つです ところが自然環境や景観が著しく損なわれる事態が生じています 市内に無原則に林立する [太陽光パネル] です 太陽光発電は土地の環境負荷がガス発電に比べて 4,000 倍と電源の中では最も土地利用が非効率な上 [自然エネルギー] が [自然破壊エネルギー] と化して 観光客の観光意欲を削いでいることにお気付きの
はずです 一度作ったものは容易には撤去できませんので **green field** における建設の抑制は不可欠です 一刻を争う問題と認識すべきです

2 茅野市に住む人にとって、また、茅野市に移住しようとする人にとって、茅野市が温かく、開かれたまちであることは、茅野市に暮らし続けようとする大きな要素です。

区や自治会といった地域コミュニティにおける、お隣同士の顔が見える関係づくりの実現に向けて、積極的なサポートをしてください。

- ・ 暮らす場所の選定において必要な要素として [安心] [安全] にも留意すべきかと思われます (下記第 5 項のコメント参照)
- ・ 市の魅力度ランキングが落ちていることが気になります 上記第 1 項のコメントと共に 背景の究明と対策の強化が不可欠と思われます
- ・ 前項で [別荘] の存在に触れています 市として 別荘住民との連携をどのようにしようと考えているのでしょうか
- ・ 高齢者が [楽しく暮らせる] [生甲斐を持てる] ような仕組みが出来ないでしょうか [健康長寿] も重要な要素です 幸い当県は働いている高齢者が多いので シルバーパワー (含：別荘地住民) が活躍できる基盤を広げる検討も必要と思われます
- ・ [独居老人] 支援も必要ではないでしょうか 見守りに当たって ICT 等の活用による遠隔的手法は使えないのでしょうか (子供の見守りも)

3 市民が主体的にまちづくりに参加することによって、茅野市への愛着心や、茅野市に住み続けたいと思う気持ちが醸成されます。市民と市との情報共有を進めるとともに、特に未来を担う若者の意見をこれからのまちづくりに反映させるなど、「みんなで作るみんなの茅野市」に向けた取組に努めてください。

- ・ [市民の参加] が不可欠であることについて 疑問を呈するものではありません

ません 市民を市との関係作りに積極的にする方途は何でしょうか

また、これまでパートナーシップのまちづくりで築き上げてきた、子育て支援施策や、環境、地域における支えあいといった茅野市の強みを更に磨き上げ、市内外に積極的に PR してください。

- 4 茅野市は製造業をはじめ、豊かな自然に恵まれた観光業など、各産業がバランスよく成長し、まちの発展に寄与してきました。今後もより一層この強みを活かすことができるように、産（企業）・学（公立諏訪東京理科大学）・官（行政）・金（金融機関）などあらゆる主体の連携により相乗効果を高める仕組みを構築する事や、働く場所として茅野市が選ばれるための取組等を通じて、これからも、経済的に豊かな街に発展するよう努めてください。

- ・ [経済的に豊かな街]を作るには 資金が不可欠です 財政支出の無駄を省く努力は様々な面で行われていると思います エネルギー利用では地域に賦存する冷熱・温熱の熱源や水の流れ等の利用および省エネルギー機器の活用によって 小投資で大きな節約が可能になることがありますので 要検討かと思えます
- ・ 若者がこの町に住みたくない理由として [活気がない・買い物不便]を上げています 産・学・官・金等が一体となって 茅野駅周辺の再開発を検討できないのでしょうか 茅野駅は甲府から松本までの間で唯一の駅ビルを持つ駅ですが 駅周辺に活気を感じません 加えて 駅周辺に熱を供給できる産業があり それを消費する施設も幾つもあるので 建て替え時期等のタイミングも考慮して 総合開発することで 省資源を図ることが可能になります 当市のモデルケースになります

- 5 近年の自然災害は、これまでの防災の取組では対応しきれない規模となっています。災害による被害を最小限に抑えるためには、「自助」、「共助」、「公助」の取組をさらに進めることが必要です。

災害危険箇所の調査や、インフラ施設の整備といった総合的な防災対策を進めるとともに、地域における自主防災組織活動の活性化や、地域間連携といった「自助」、「共助」の取組に向けた支援を進めてください。

- ・ 防災問題における重要な要素の一つは [BCP (事業継続計画)] と [レジリエンス (復元力)] です 先ず災害に耐えるライフラインを構築すること 利用不能になったら一刻も早く復旧する能力を持つことです BCPでは 東北大地震において電力が途絶えなかった地域があったと聞きますし また地震地域に敷設されている天然ガスパイプラインは全く破損されませんでした (当市はガスパイプラインが通過しているので 中長期

的にその利用拡大を検討しては如何でしょうか) 様々な先例を研究し
茅野市のライフラインを強靱にすること 加えて早期復元に向けた対策
は市民の安全に寄与します

災害発生時においては、行政と地域との情報共有に努めてください。

- ・ 災害発生に伴う[避難所利用者]対応も重要です 東北大地震の際に仙台に
いた経験から ①避難所は激甚災害(揺れ・水・火災等)に耐える強靱さが
あることが不可欠な要素 ②全く見知らない他人が集まってくるのですが
話が出る間柄になると 不安は減じる上 席を立つ時に荷物番もしてく
れることで 交代で安心して外出もできることになるので それをマニ
ュアルに加えては如何でしょうか

追加事項

当市は [水資源・森林資源・土地] が豊富にあります 外国人がそのような資源を買い漁っている地域があると言う話を聞くことがあります 当市ではそのような現象は確認されていないのでしょうか

日本人を通して 結果的に外国人が支配するケースもあるようです

気が付いたら 土地も水も木も外国人の所有になっていて 本来の住民がその恩恵に浴せないと言うような事態にならないような 行政の対応が不可欠と思われます (所有権移転に当たっての法的規制)